

医療安全情報 レポート

Vol.22

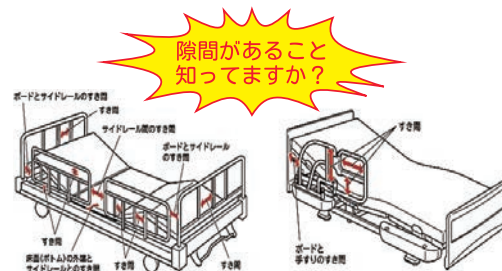
働くみんなの医療安全 今回は前回に引き続き「ベッドの安全点検」をテーマに取り上げます。

今回は、ベッドに関連した事故情報からその危険性を確認しました。今回は事故防止策およびベッドの安全点検について紹介します。すでに周知の対策かもしれませんが、ベッドからの転倒・転落事故を予防するためのベッド柵が新たな事故を招かないためにも、皆さん1人1人、再度確認してみましょう。

ワンポイント事故防止対策

その1 隙間に挟まれる事故防止対策

- 隙間にクッションや毛布等を入れ隙間を埋める。
- 必要に応じて別売りのベッド柵カバーを使用する。
- 新JIS規格が要求する寸法を満たすものに交換する。
新規購入や買い替えに伴う費用と事故防止効果を改めて考える。



引用：医療・介護ベッド安全普及協議会 www.bed-anzen.org

その2 ベッドおよび周囲の環境整備

- ベッドの頭側、足元側のボードの固定、キャスターまたはストッパーなどの向きや固定を確認する。
- ベッド周囲を整理整頓し、患者や利用者が身をのりだして物を取るような機会を作らない。
床頭台、オーバーテーブルの上の物品整理も大事な事故防止対策です！
- 電動ベッドのコントローラーを置く位置、差し込みコンセントの位置に問題はないか確認する。



その3 ベッド、ベッド柵の固定、ネジの定期点検

- ベッドの定期点検を行ない、ネジのゆるみ、錆び、がたつきがないか確認する。
- 医療・介護ベッド安全普及協議会やメーカーの冊子、チェックリストの活用
- メーカーへの点検を依頼する。
無料でダウンロードできる冊子もたくさんあります！